



2017年8月9日

各 位

東京都千代田区麹町一丁目4番地
松井証券株式会社
代表取締役社長 松井 道夫
(コード番号：8628 東証第一部)

ロボアドバイザーによるポートフォリオ提案サービス 『投信工房』のパフォーマンスデータ開示について

松井証券は、2017年8月より、当社が独自に開発したロボアドバイザーによるポートフォリオ提案サービス『投信工房』における情報開示を拡充します。具体的には、『投信工房』で提案するモデルポートフォリオについて、サービス開始(2016年11月28日)から前月末までの資産推移データを翌月初旬に開示いたします。

当社は、「お客様本位の業務運営を実現するための方針」において、金融商品・サービスの提供にあたり、基本的な利益(リターン)や損失、リスクの内容、取引条件など、お客様の投資判断において重要な情報を理解できるように分かりやすく、WEBサイト上に表示することを掲げています。今般の情報開示により、お客様本位の業務運営をより一層実現できると考えております。

また、本取組みはロボアドバイザーを提供する企業7社が共同で行うものです。この取組みを通じて、ロボアドバイザーに対する個人投資家の理解が深まり、より多くの方々にとって資産形成の一助となることを期待しております。

以上

【お客様からのお問い合わせ先】
口座開設サポート(平日08:30~17:00)
0120-021-906(03-5216-0617)

【報道関係からのお問い合わせ先】
常務取締役 和里田 聡
03-5216-8650

○情報開示の詳細について

- ・ 情報更新日： 2017年8月より、毎月初旬（第5営業日を予定）に更新
- ・ 情報掲載場所：<http://www.matsui.co.jp/company/ir/business/>

○松井証券の「お客様本位の業務運営を実現するための方針」

http://www.matsui.co.jp/company/governance/fiduciary_duty/

○『投信工房』説明資料

<http://www.matsui.co.jp/service/fund/pdf/whitepaper.pdf>

○ロボアドバイザーによるポートフォリオ提案サービス 『投信工房』について

投信工房

- 少額・低コストで国際分散投資が可能
 - ・ 提案するモデルポートフォリオの信託報酬は平均 **0.37%**
 - ・ モデルポートフォリオは **1万円**から、積立投資の場合は **100円**から購入可能
- ロボアドバイザーがポートフォリオの構築をサポート
 - ・ **8つ**の質問を通じて、一人ひとりに最適なモデルポートフォリオを提案
 - ・ 提案したポートフォリオは、自由に**カスタマイズ可能**
- ポートフォリオ運用開始後も投信工房がサポート
 - ・ 顧客向け画面からいつでも運用状況を確認可能
 - ・ ポートフォリオを最適化しながら積立する「**リバランス積立**」（特許出願中）、毎日少額から積立する「**毎日積立**」など、長期的な資産運用に役立つ積立手法を提供
 - ・ 金融市場や経済情勢の変化に合わせ、適宜モデルポートフォリオの変更を提案

<金融商品取引法に係る表示>

- 投資信託は、価格の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- 投資信託の取引手数料は無料ですが、信託報酬等の諸経費を負担いただきます。
- 投信工房で提案するモデルポートフォリオの信託報酬は年率 **0.34~0.39%**で、平均 **0.37%**です（2017年8月9日現在、税抜）。
- 投信工房ではお客様のリスク許容度に応じて投資信託を組み合わせたポートフォリオによる資産運用方法をご提案します。当社がポートフォリオについて表示する各種情報は、将来の市場環境の変動等を網羅しておらず、将来の運用成果を保証していません。
- 当社WEBサイトの目論見書、取引規程、取引ルール等をご覧いただき、内容を十分ご理解のうえ、ご自身の判断と責任によりお申込みください。
- 業者名等 松井証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第164号
- 加入協会名 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

情報開示の更なる向上に関する共同宣言

私たちロボアドバイザーを提供する各社は、ロボアドバイザーが個人の資産運用における真のパートナーとなるために、お客様にとって重要な情報をわかりやすく届けてゆくことが大切だと考えます。情報開示の水準を向上させることは、金融事業者に求められる顧客本位の業務運営を実現していくためにも欠かせないものと認識します。

ロボアドバイザーを提供する各社のサービスは、資産運用のコンセプトや具体的な手法、お客様が実質的に負担するコスト、運用実績など、それぞれの特徴があり、多様性に富んでいます。そのため、お客さまのニーズに応じて最適なものを選んでいただくことができるものと考えます。一方で、各社の違いは単純比較が難しく、お客様がサービスを選択される際に、どの会社のサービスを利用すべきか判断しづらい現状があります。この状態を改善し、お客様に各社サービスについて理解を深めていただき、ご自身にあったサービスを選んでいただけるよう、情報開示について共同の取り組みを進めていくことになりました。

まず第1弾の取り組みとして、2017年8月より、下記の「最低限の開示基準(*)」を満たす形で運用実績等をWebサイトで開示いたします。(開示日時は各社によって異なります。)

*2017年8月現在の最低限の開示基準

- ・円建ての月次リターンを月末基準で開示。
- ・アドバイザーフィー、信託報酬、取引コストなど、お客様が実質的に負担するコストを控除した運用パフォーマンスを開示。
- ・複数の資産運用プラン(ポートフォリオ)を提供している場合は、各社でのリスクレベル最低・中央・最大の3つを少なくとも開示。また推定リスクも合わせて明記。

本取り組みへの参画を表明し、上記にかかる情報開示の対応が可能な企業は、2017年8月1日現在で以下の通りです。ロボアドバイザーを提供する各社は、今後も継続的に意見交換等を行い、お客様に対する情報開示の更なる向上に取り組んでまいります。

<参画企業(2017年8月1日現在・50音順)>

- ・ウェルスナビ株式会社
- ・株式会社お金のデザイン
- ・財産ネット株式会社
- ・松井証券株式会社
- ・マネックス・セゾン・バンガード投資顧問株式会社
- ・株式会社みずほ銀行
- ・楽天証券株式会社